

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.11.15 No. 5046

たたかう労働組合の全国ネットワークめざして

11・7 日比谷野音に3050名が大結集



全労働者の団結で倒産、リストフ、首切り、賃下げ攻撃を打ち砕こう！ 全労働者の団結でガイドライン発動阻止！ 戦争協力を阻止しよう！ 全労働者の団結で自自公一翼賛体制と対決しよう！ をスローガンに十一・七労働者集会は日比谷野音で三〇五〇名を結集して大成功を勝ち取りました。

開会のあいさつは動労千葉の中野委員長がおこないました。「本日の集会は全日建関生支部、全国機械金属港合同、動労千葉の三団体のよびかけのもと八六労組と一八六人の賛同を得て開催されている。一四五国会後情勢が一変している。沖縄の普天間基地県内移の攻撃、三里塚暫

国労闘争団、沖縄上京団 広島から特別アピール

北海道・秋田・東京・九州の国労闘争団を代表して北海道の仲間が「国鉄闘争の正念場にきている、一三年間国家とJR総連革マルと必死に支援を受けながら闘ってきた。国家に不当労働行為を認めさせ職場復帰を勝ち取る。闘争団は全員がよかつたという解決の日まで闘う」という決意を表明しました。

沖縄からは上京団二二名全員が登壇し、代表して沖縄バヤリース労組の委員長が「普天間基地・那覇軍港移設反対集会在、一万二千の結集で勝ち取られ、新たな島ぐるみの闘いが開始されていることを報告し、日本と沖縄の労働者が団結して闘うことは沖縄基地の現実と人間的尊厳をかけて闘う自己解放の闘いです」と発言されました。

広島県教組の労働者は「八・六ヒロシマの三千名の結集は広教組、広高教組の仲間たちを元気づけています。県教委は広域人事異動で闘う拠点をたたき潰そうとしています。国鉄、関生港合同の闘いに続いて教育労働者もたたかいます」

定滑走路着工攻撃、天皇即位十周年の攻撃、また日産五工場廃止、二万人削減のように剥出しの攻撃が労働者にかげられてきている。こうした攻撃と対決する労働運動、二つ目には自自公一翼賛体制と対決する労働運動です。連合傘下の労働者、未組織の労働者を結集する軸としてのこの集会在二回目をむかえ気持ちを新たに本格的な団結と結集を闘い取るために闘いぬかなければならない。」

このあと、動労水戸の国分委員長と港合同の大野さんの司会で集会は進められました。

連帯のあいさつを、組織的犯罪対策法を闘ってきた作家の宮崎学さん、百万人署名運動呼び掛け人の元日教組書記長の中小路清雄さん、沖縄の海上へり建設反対を闘う安次富浩さんの三人から受けました。また、狭山再審闘争を闘う石川一雄さんからのメッセージを受けました。

このあとよびかけ組合から港合同の辻岡執行委員、関西地区生コン支部の川村副委員長、動労千葉の田中書記長が代表あいさつを行いました。(あいさつの内容はこのあとの日刊で掲載します)

労働者の団結で、倒産・リストフ、
労働者の団結で、ガイドライン発
労働者の団結で、自自公一翼賛体



という発言を受けました。

関西合同労組のカンパピールのあとは、関西地区生コン支部・港合同・全金本山・三書房労組・全通・電機・医療の七労組から決意表明がありました。また都知事石原の大幅賃下げ攻撃と闘う都労連支援決議を満場の拍手で確認しました。

「一一・七アピール」をED労組が読み上げ、行動提起のあと閉会あいさつを生コン支部の増田執行委員が行い、港合同の団結ガンパローで閉会しました。その後呼び掛け三労組を先頭に常磐橋公園までのデモに出発しました。

今年の労働者集会は革マルの妨害をはねのけて去年より多くの結集を勝ち取りました。「たたかう労働組合の全国ネットワーク」をさらに大きくするため全力で闘いぬこう。

貨物低額回答打破
12月ダイヤ改阻止!

11/25総決起集会
▼11月25日13時半
▼神田・パンセ

全力で結集を!

◎第28回臨時大会
▼12月13日(月)18時
▼労働者福祉センター
新会館建設問題で
開催。結集を!